

筑西広域市町村圏事務組合消防本部 桜川消防署
庁舎建設工事設計業務に係わる公募型プロポーザル

提出書類作成要領

筑西広域市町村圏事務組合

1 提出書類の記入上の留意事項

(1) 参加表明書（様式1）

代表者印を押印の上、提出すること。

(2) 事務所の同種・類似業務実績（様式2）

次のア、イに該当する同種又は類似の業務実績5件以内を記入する。

ア 同種業務の実績における対象業務は、平成17年4月以降に新築の実施設計を完了した消防庁舎又は公共施設で、延床面積2,000㎡以上のものについての基本設計業務又は実施設計業務とする。ただし、同一施設について基本設計・実施設計の両業務を実施した場合は、合わせて1件の実績とする。

イ 類似業務の実績における対象業務は、平成17年4月以降に新築の実施設計を完了し、延床面積2,000㎡以上のものについての基本設計業務又は実施設計業務とする。ただし、同一施設について基本設計・実施設計の両業務を実施した場合は、合わせて1件の実績とする。

ウ 実績が複数ある場合は、同種業務の実績を優先する。また、同種又は類似業務の実績が合わせて5件に満たない場合は、空欄とすること。

なお、記入した業務については、契約書（鏡）の写し、業務の完了が確認できる資料の写し及び施設の概要が確認できる図面等（※1）の書類を提出すること。また、PUBDISの登録がある場合は、その写しを提出すること。

※1：図面等は、前記（2）アで複合施設の場合は、庁舎の用途の部分、イで複合施設の場合は、業務施設の用途の部分を含むこと。

エ 該当する業務実績について、次の項目を記入すること。受注形態の欄には、単独、設計共同体、協力事務所の別を記入すること。協力事務所の場合、発注者欄に発注者を記入するとともに、元請事務所名について括弧書きで記入すること。

構造・規模・面積の欄には、〔構造種別－地上階数／地下階数、延床面積〕を記入すること。（例：RC－5F／B1、○○○○㎡）また、免震・制震等の構造の場合、その旨を追記すること。

オ 審査において「同種」を「類似」又は「実績無し」、また、「類似」を「実績無し」として評価することがある。

(3) 専門分野別技術職員数・資格（様式3）

ア 当該事務所の専門分野別の技術職員数・資格について記入すること。

イ 複数の資格を有する職員については、一級建築士及び構造設計一級建築士、設備設計一級建築士を優先し、いずれか一つの資格の保有者として記入すること。

ウ 有資格者は、事務系職員を除くものを記入すること。

(4) 管理技術者及び各担当主任技術者等の経歴等（様式4－1～4）

本業務を担当する管理技術者及び記入を求める各専門分野の担当主任技術者について、次に従い記入すること。また、同種・類似業務実績及び記入件数は3件以

内とする。

ア 資格名称各技術者について、記入した資格を証する資料（免許証の写し等）を添付すること。

イ 同種・類似業務実績同種・類似業務の内容は、前記（２）アからウの説明と同じ。該当する業務実績については、前記（２）エにならない記入し、あわせて関わった分担業務分野及び立場（管理技術者、主任技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記入すること。なお、携わった立場が確認できる書類を提出すること。

ウ 公告日現在従事している設計業務及び監理業務公告日現在継続中の手持ち設計・監理業務について、前記（２）エにならない記入し、あわせて関わっている分担業務分野及び立場（管理技術者、主任技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記入すること。

エ 分担業務分野参加者において新たに追加する分担業務分野がある場合は、主任技術者の経歴等（様式４－４）を提出すること。

（５）協力事務所（様式５）

協力事務所がある場合は提出すること。分担業務分野には、構造、電気設備、機械設備又は参加者において新たに追加する分担業務分野を記入し、協力事務所の名称、所在地、代表者、協力を受ける内容及び理由について記入すること。

（６）提案見積書（様式６）

提案見積書（基本・実施設計）を提出すること。

（７）技術提案書（様式７）

代表者印を押印の上、提出すること。

（８）業務実施方針（様式８）

A 3判片面１枚でまとめるものとし、以下の観点を踏まえた業務の実施方針を記載する。

ア 業務への取組体制、工程計画、コスト管理手法等

イ 特に重視する設計上の配慮事項（課題横断的又は課題１～５に収まらないものも含めた総合的な見地からの考え方。独自提案を含めてもよい。）

ウ その他業務実施上の配慮事項等

（９）提案課題（様式９）

ア 提案課題A 3判片面３枚以内でまとめるものとし、課題１～５に対する提案や考えについて記載する。

課題1 建設予定地の有効活用 建設予定地の土地形状を利用した施設の配置や、敷地内に埋設された旧病院施設の残置杭を考慮した建設計画や考え方
課題2 消防力向上 災害発生時において、迅速かつ機動的に消防機能を発揮できるよう職員と車両の動線を計画するとともに帰署後の感染防止など、災害への対応力向上に関する提案について
課題3 高い機能性を有する施設 各種訓練施設の充実とともに、地域住民を対象とした講習会等を行える設備を整え、併せて、緊急時ヘリコプター離発着機能を適切に発揮できる施設についての提案
課題4 人と環境にやさしい 機能的な事務室、衛生的な環境、女性職員への配慮といった消防業務の特性を考慮した労働環境、生活環境の向上及び合理的な環境性能についての提案
課題5 利便性と経済性 将来的な組織改編や、ライフサイクルコストを含めた機能的で柔軟性のある庁舎の考え方

イ 記入要領

- (ア) 技術提案書には、整理番号以外の参加者（協力事務所を含む。）が特定できる記載、記号等は、一切記入してはならない。
- (イ) 提案は、文章での表現を原則として、基本的考え方を簡潔に記述すること。用紙は横使いで文字は横書きとし、文字の大きさは10.5ポイント以上とすること。
ただし、図表中の記載は、この限りではない。
- (ウ) 文章を補完するために必要な視覚的表現については、最小限の範囲において認めるが、具体的な建物の設計又はこれに類するものに基づいた表現としてはならない。
- (エ) 具体的な設計図、模型（模型写真を含む）、透視図等（コンピューターグラフィックによるものを含む）を使用してはならない。
- (オ) 表、イメージスケッチ、略図等をカラーで表現することは構わない。

- (カ) 要求された内容以外の書類、図面等については受理しない。
- (10) 設計工程及び全体概略工程表（任意様式） 1 枚
- 業務区分については、指定はしないができる限り詳細に記載すること。なお、設計業務には、積算業務、関係法令に適合している旨の通知までを含むものとする。
- (11) 第 2 次審査出席者届（様式 1 0） 1 部
- (12) 技術提案書の P D F データを収録した C D - R O M 1 枚